

令和8年度当初予算(案)のポイント
各局の取組

経済観光局

当初予算のポイント(経済観光局①)

半導体関連企業の集積やインバウンドの増加等の好機を生かし、地域経済の持続的な発展や更なる賑わいの創出に向けた取組を推進していきます。

半導体関連産業の集積を見据えた戦略的な企業誘致と販路拡大支援

半導体関連企業の誘致と産業用地の整備 27,700千円

国内外の展示会等における企業誘致活動をはじめ、本市への投資意向がある企業等向けセミナーの開催、企業情報や本市への進出意向等の調査など、多様な施策を展開します。民間事業者と連携し、産業用地の整備を着実に進めます。



台湾での本市企業誘致セミナー(R7年9月)

半導体関連企業進出に伴う取引拡大に向けた取組 2,000千円

地場企業に対し、半導体関連の展示会出展や市場調査等に要する経費を助成します。

台湾との経済交流促進のための取組 20,416千円

台湾における企業誘致活動や地場企業の販路拡大支援等の強化に取り組みます。

成長段階に応じたスタートアップ等※1への支援

スタートアップエコシステム構築に向けた取組 66,800千円

県内初となる官民連携のスタートアップ支援ファンドを創設します。スタートアップワールドカップ2026九州予選を開催します。熊本のスタートアップと全国の事業会社とのマッチングや事業提携の創出及び伴走支援を実施します。首都圏や九州圏内のベンチャーキャピタル※2や金融機関、事業会社等に対するスタートアップ等のPRの機会を創出します。



スタートアップワールドカップ2025開催時の様子

創業機運の醸成に向けた取組 11,500千円

大学生や高校生を対象に、起業に関する基調講演や地場の起業家と交流するイベントを開催します。

人材の確保と中小企業等の持続可能な成長支援

広域連携による人材を確保するための取組 28,800千円

地場企業の人材確保を推進するため、求職者向けの合同企業説明会と大学生向けのインターンシップマッチングイベントを実施します。小中学生向けに、地域の企業や産業を学ぶキャリア育成支援の一環として、しごと学びWEBライブを開催します。

市内全域での賑わいの創出

商店街の魅力向上と来街者拡大への取組 18,500千円

商店街の各個店を巡るまち歩きイベントや地域の課題解決を目的とした取組を実施します。商店街エリアの空き店舗利活用に対する支援を実施します。

動植物園サバンナエリアの整備等 1,033,700千円

令和11年(2029年)の動植物園開園100周年に向け、草食獣エリアに、広大なサバンナと低木林を再現し、動物本来の生息環境に近づけた展示を行うとともに、江津湖が望める景観の創出に取り組みます。新たな遊戯施設として、遊びを通じて運動したり学んだりすることができる全天候型の木育施設の整備に取り組みます。



サバンナエリアのイメージパース

イベント開催による賑わいの創出 347,400千円

火の国まつり・お城まつり・江津湖花火大会・熊本城マラソンの開催等により、本市のにぎわいを創出することで、地域経済の活性化及び交流人口の拡大を図ります。



江津湖花火大会の様子 熊本市 | 61

※1 スタートアップ等:新しい技術やサービス、ビジネスモデルを軸に、成長が期待できる起業家や新事業に取り組む中小企業等
※2 ベンチャーキャピタル:スタートアップ等に出資を行う投資会社

当初予算のポイント(経済観光局②)

宿泊税を活用した「熊本市観光マーケティング戦略」に基づく取組

基本方針1:世界に選ばれる観光都市・熊本の創造

- 「くまもと水ブランド」プロモーション** 15,000千円
水資源のブランディングのため、「美肌の湯 植木温泉」の特色を活かした体験イベント等を行います。
- 高付加価値コンテンツの造成** 30,000千円
観光消費単価の向上を図るため、高付加価値旅行者に訴求力の高い本市でしか体験できないプログラムを造成します。
- 自然をいかした体験型観光の推進** 6,000千円
江津湖や金峰山など、本市の自然を活かした体験型観光を推進します。



基本方針2:訪れる人に優しい滞在環境の構築

- 観光案内サインの充実** 30,000千円
急増する外国人観光客に対応するため、観光案内サインの多言語対応を充実させるとともに、市電沿線の案内サインの適正配置を行います。
- 観光ウェブサイトのリニューアル** 30,000千円
旅行者にとって有益な観光関連情報を適時・的確に発信できる体制を整備するため、観光ウェブサイト「熊本市観光ガイド」のリニューアルを行います。

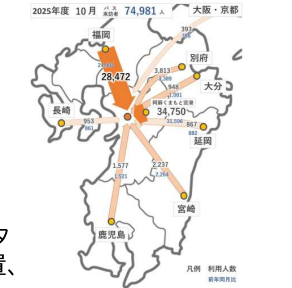
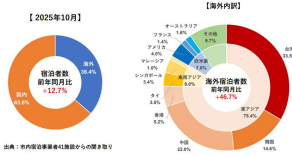


ライフステージに応じた生涯スポーツの推進

- 公設運動施設整備経費** 225,900千円
老朽化したスポーツ施設の改修工事等を行います。
- スポーツ施設あり方調査経費** 19,000千円
スポーツ施設のあり方を検討するため、市民ニーズの把握や適地調査等を行います。

基本方針3:強みをいかした戦略的な誘客促進

- マーケットリサーチの推進** 25,000千円
戦略に基づく事業の検証検討などを行うため、人流データに加え、新たに観光消費動向についての分析等に取り組みます。
- 国内外への年間を通じた情報発信** 30,000千円
福岡など九州内を中心に国内外からの誘客を強化するため、SNSやデジタルサイネージ等を活用した広報に取り組みます。
- 教育旅行に係る支援制度の創設** 20,000千円
教育旅行誘致における競争力向上を図るため、本市宿泊を伴う教育旅行に対する新たな助成制度を創設します。
- MICE誘致の推進に向けた取組** 68,997千円
MICE誘致推進のため、国際会議等の誘致を担う専門人材や、データ分析等を担うマーケティング担当職員のコベンション協会への配置、コベンション開催に対する助成制度の拡充等に取り組みます。



基本方針4:観光振興を通じた熊本市の活性化

- 宿泊施設における受入環境の充実** 30,000千円
宿泊施設における受入環境の充実を図るため、宿泊事業者による多言語対応やデジタル化等の取組を支援します。

競輪事業による財政支援

- 市民生活向上への貢献(一般会計繰出金)** 300,000千円
競輪事業の収益の一部を一般会計に繰り入れることで、都市基盤整備や社会保障費等の財源として活用します。